

○第1回

日時：平成27年9月25日（金）午後7時から 午後8時45分まで

会場：神奈川地区センター 体育室

来場者数：57人

【主なご意見、ご要望等】

■ 横浜市都心臨海部再生マスタープランに関すること

- ・横浜市都心臨海部再生マスタープランの中で、ポートサイド地区は、横浜駅周辺地区、東神奈川臨海部周辺地区のどちらに含まれているのか。
- ・ポートサイド地区については、横浜駅担当の職員とギャラリーロード等の話をしているので、横浜駅周辺地区に含まれていると考えるが、違うか。
- ・横浜駅周辺地区、東神奈川臨海部周辺地区の地区界はどこになるのか。

≪横浜市からの説明≫

- ・ポートサイド地区は、横浜駅周辺地区と東神奈川臨海部の両者の性格を併せ持つ地区です。
- ・マスタープランというレベルでは、地区界を明確に定めていないことも多々あります。しいていえば、エキサイトよこはま22に示されている範囲が横浜駅周辺地区の地区界の一つの目安になります。
- ・当方の職員は、「横浜駅周辺等担当」であり、横浜駅周辺地区以外も担当しています。

■ 道路等に関すること

- ・今回の説明以外に、埋立事業の事、マンションの戸数の事、検討中の道路をギャラリーロードにつなげることなどがあるが、今後現在の内容を変更する可能性はあるのか。
- ・都市計画道路という表現ではなく、道路という表現でよいのではないか。
- ・栄本町線と東高島駅北地区を接続する道路を整備すると、ポートサイド地区の地域が分断される。交通渋滞も予測される。
- ・マンションや都市計画道路の計画については、今後も変更の可能性があることを、念を押して確認したい。

≪横浜市からの説明≫

- ・今までの説明も含め、あくまで案であるため、今後変更する可能性はあります。
- ・本市としては、都市計画道路として位置付けたいと考えています。
- ・道路に関する具体的内容については改めて説明します。ただし、ギャラリーロードは都市計画道路とする予定です。

■ 住宅に関すること

- ・過去の説明会では、建物の高さはかなり高いと説明を受けたが、本日の説明では、高さ 31m程度と乖離がある。実際はどうなるのか。
- ・31m以上の高さの建物が建設される可能性はあるのか。
- ・環境アセスメントでマンションの高さ 150mについて、認めているのではないか。
- ・高さはまだ決まっていないということによいか。

《横浜市からの説明》

- ・具体的な内容については、地区計画の中で決定していきます。
- ・高さが 31m以上となる可能性はあります。
- ・環境アセスメントは、環境への影響を評価する手続きであるため、高さを認めているわけではありません。
- ・現時点ではまだ決まっていません。

■ その他

- ・公共施設として、下水道のポンプ場以外に何があるか。
- ・過去の説明会では道路や下水道施設の説明もあったが、今日の説明はこれだけか。
- ・結局マンションだけが建つのではないか。
- ・都市整備局企画課に一市民としての感想を聞きたい。
- ・これまでの説明会では住宅の説明などがあったが、本日は何の説明会なのか。
- ・本日の説明は分かりづらい。配布資料をもとに説明してほしい。
- ・本日の議事録はどのように公表されるのか。いつまでに公表されるのか。
- ・公述申出の締め切りまでに議事録を公表しなければ、意味がない。

《横浜市からの説明》

- ・公共施設としては、公園、道路等があります。それ以外については、今後検討していきます。
- ・本日は再開発方針や用途地域等の変更に関する説明会で。道路や建物高さなどについては、今後説明します。
- ・過去に2度行っている事業者と共同で開催した説明会においては、土地利用計画図などもお示ししています。マンションのみを建てるわけではありません。
- ・本日は、市職員という立場で参加しているので、個人の感想は難しいです。私の業務としては、マスタープランの策定等を担当していますが、そういった観点からみても、人口 370 万人の都市の都心部として、東神奈川臨海部の開発は重要であると考えます。
- ・配布資料に記載されている内容は、本日のパワーポイントで説明した内容と同じです。
- ・他の地区も含め、基本的にこの説明をもって公述を出していただいています。今回は、議事録を都心再生課のホームページで公表しますが、時期は未定です。

- ・公述申出前までに議事録を公表するのは難しいです。本日の配布資料については、近日中に都市計画課のホームページに掲載します。

○第2回

平成27年9月26日（土）午前10時から 午前11時30分まで

会場：神奈川地区センター 体育室

来場者数：54人

【主なご意見、ご要望等】

■ 道路に関すること

- ・新たな道路を整備する必要性や目的は何か。整備することによる経済効果はあるのか。新たな道路は、ポートサイド地区を通るため、安全面で問題があるのではないか。今回の道路は、ギャラリーロードに接続するより、臨港幹線に接続した方がよいのではないか。
- ・ギャラリーロードを元町にあるような蛇行した道路にしてほしい。当該道路エリアは潤いを重視している。利便性を重視して、横浜駅へのアクセス道路にするのは反対である。住民の意向を無視したものはやめてほしい。
- ・東神奈川駅付近に確保されている道路用地の今後の使い道は何か。今回の開発に当該用地も生かしてほしい。線路をアンダーパスする地下道はなくしてほしい。

《横浜市からの説明》

- ・みなとみらい、横浜駅周辺地区と接続する補助幹線道路として検討しており、本市としては必要な道路と考えています。将来交通量については、ギャラリーロードの現在の交通量と同じか少し増える程度と考えています。
- ・ギャラリーロードはコミュニティ道路としての性格も持っており、それを変更する予定はありません。蛇行した道路は安全性の面で課題であると考えます。
- ・横浜上麻生線については、道路局の所管であるため、道路局に確認する必要があります。いただいた意見は今後の開発の参考にさせていただきます。

■ 住宅に関すること

- ・タワーマンションの計画について聞きたい。高度地区では最高高さ20m又は31mなのに、150mのマンションが建つのか。
- ・マンションのイメージパースを見せてほしい。

《横浜市からの説明》

- ・建物高さは、今後議論していく地区計画で定めます。
- ・パースについては、本日は用意していません。

■ その他

- ・平成 16 年度に策定している東神奈川地区計画は約 15 年の計画となっているが、今回の計画と整合性は図れているのか。
- ・横浜駅周辺の浸水対策として新たに整備する下水ポンプ場に関して、ポンプアップするのを神奈川水再生センターで行うことにして、ポンプ場用地を子供たちの遊び場にすることはできないか。また、排水する水の水質はどのようなものかわからない。
- ・違法係留船の対策はどうするのか。今回の件とは直接関係ないが、違法係留船への対応をしっかりと検討しているのか。また、所管部署はどこか。
- ・新たなマンションも含め、このエリアが今後発展していくためには、必要な道路であると考え。東高島駅の有効利用等も含め、今後計画している内容で話せるものはあるか。
- ・C 地区への交番の設置、多言語病院の計画はあるのか。
- ・区画整理内に現在ある駐車場の立ち退き時期は。
- ・一連の工事の着手時期はいつか。
- ・国道 15 号線の歩道橋部へのエレベーターの設置について、国は設置すると言っているが、一向に進まない。横浜市からも国に働きかけてほしい。

〈横浜市からの説明〉

- ・東高島駅北地区をこのようにしたいという基本構想の部分では、整合性は図られていますが、スケジュールは遅れています。計画がなくなった訳ではありません。
- ・神奈川水再生センターに新たなポンプ場を整備する用地的な余裕はないため、当該箇所にポンプ場を整備します。排水する水については、基準に適合した水を放流することになります。
- ・河川管理者がブイを設置するなどし、対策を講じています。今後もしっかり対策を継続していきます。所管部署については、神奈川土木事務所、道路局河川管理課が所管している業務です。しかし、係留船は個人の財産なので難しい部分もあります。
- ・国の答申において、将来、貨客併用を検討する路線として、位置づけられています。今後も沿線の川崎市、大田区等の関係自治体と連携していきます。
- ・交番については、まだそこまでの検討はしていません。病院については、都心部としてふさわしい機能を強化させていくためには必要な施設と考えています。
- ・駐車場については、契約先から話があると思います。契約関係なので市は関知していません。
- ・具体的な時期は未定です。工事着工に向け、様々な手続が必要になるので、手続が済み次第速やかに着手したいと考えています。
- ・国に確認します。